

# 第77回富山県民体育大会柔道競技 実施要項

## 2部一般男子団体戦

- 1 日時 令和6年7月21日(日)
- 2 日程

開場	11時30分
審判会議	9時00分
練習	12時20分～12時50分
監督会議	12時30分
開会式	13時00分
閉会式予定	15時30分
- 3 会場 アイシン軽金属スポーツセンター  
(射水市久々湊467 TEL: 0766-82-8277)
- 4 競技方法
  - (1) 試合は、団体試合トーナメント戦で行う。
  - (2) 試合時間は3分間とする。
  - (3) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠3名とする。
  - (4) 選手の編成は、先鋒・次鋒24歳以下、中堅・副将24歳以上～31歳未満、大将31歳以上とし、補欠は、各年齢区分1名とする。
  - (5) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合ごとのオーダー変更は認めない。
  - (6) 勝敗の決定方法は、次のとおりとする。
    - ① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
    - ② ①で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
\*ただし、一本勝ちと反則勝ちとは同等とする。
    - ③ ②で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
    - ④ ③で同等の場合は、代表戦を行う。
    - ⑤ 代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで行う。
    - ⑥ 当日の選手変更は認めない。
- 5 競技規定
  - (1) 国際柔道連盟試合審判規定(新ルール)による。
  - (2) 勝敗の判定基準は次のとおりとする。
    - ① 団体戦の個々の試合には、「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。  
「僅差勝ち」とは、「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。
    - ② 優劣の成り立ちは以下の通りとする。  
「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」
    - ③ 代表戦で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦は時間無制限とする。
- 6 表彰 各ゾーン上位2チームに表彰状を授与する。
- 7 その他 傷害保険(申し込み時の人数)一人200円を徴収いたします  
一部に出場した選手は、二部に出場できない。  
該当年齢区分より、下の(若い)年齢区分での出場は可能とする。